

2024（令和6）年5月8日

「イナリ・サーミ語の一致形式 一双数を示す主語形式と有生性に着目して」

発表者：長谷川朝香（東京外国語大学大学院博士前期課程）

イナリ・サーミ語（ウラル語族フィン語派 東サーミ方言群）の一致形式には完全一致と部分一致の2種類があり、これらの一致の選択条件には主語名詞の有生性、特定性および語順が関係しているとされてきた。

本発表では主語名詞が双数を示す文例に着目し、書き言葉コーパス (SIKOR) にて収集したデータをもとに主語名詞句の有生性と一致の選択の関連について定量的調査を行った。本発表の目的は次の3点である：(i) 一致に関わる有生性階層の精密化。(ii) 無生物名詞であっても完全一致が起こりうること、および完全一致を起こしやすい無生物名詞の性質の分析。(iii) 主語が人称代名詞である文例における新たな一致体系の提案。